

環境研究総合推進費 令和7年度中間評価個票

研究課題番号	1MF-2401
研究課題名	再生可能エネルギー導入に向けたオンライン・オフライン熟議による重層型(マルチレベル)合意形成・コミュニケーション手法の開発
研究実施期間	2024（令和6）年度～2026（令和8）年度
研究代表機関名	東京都市大学
研究代表者名	馬場健司

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

本研究は、再生可能エネルギーの適切な導入にあたり、地域住民、地方自治体、事業者間のコミュニケーション、合意形成に焦点をあて、対立が発生した事例の文献・ヒアリング調査、協議会などの議事録のテキスト分析・ステークホルダー分析などを通じて、合意形成・コミュニケーションのガイドライン、オンライン熟議システムの構築をめざすものであり、中間研究成果報告の段階で、研究は順調に進行しているものと評価された。なお、ガイドラインは、事業者のみならず、地方自治体、地域住民にとっても利用可能なものとする、交渉ゲームは、大学生による試行実験のみならず、地域住民、地方自治体、事業者にとっても有用なものとするなどの課題もあり、今後の研究の発展が期待される。